

CASBEE-建築(新築)2014年版

米子市水道局庁舎

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.3
Q1 室内環境			0.40		-	3.6
1 音環境		3.6	0.15			3.6
1.1 騒音	低騒音機器の採用	4.0	0.40		-	
1.2 遮音		3.0	0.40		-	
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	3.0	-	
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音	二面に吸音材を使用	4.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		3.6	0.35		-	3.6
2.1 室温制御		3.0	0.50		-	
1 室温		3.0	0.38	3.0	-	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38		-	
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式	床吹出し空調システムの採用	5.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		3.9	0.25		-	3.9
3.1 屋光利用		3.0	0.30		-	
1 屋光率		3.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口			-	3.0	-	
3 屋光利用設備		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策		4.0	0.30		-	
1 屋光制御	ブラインドと庇より制御	4.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度	執務室照度750lx以上	4.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御	1作業単位での照明制御が可能	5.0	0.25	3.0	-	
4 空気環境		3.3	0.25		-	3.3
4.1 発生源対策		3.0	0.50		-	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	-	
2 化学汚染物質			-		-	
4.2 換気		3.3	0.30		-	
1 換気量	換気量は建築基準法の1.2倍	4.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理		4.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50		-	
2 喫煙の制御	建物全体が喫煙	5.0	0.50		-	
Q2 サービス性能			0.30		-	3.5
1 機能性		3.8	0.40		-	3.8
1.1 機能性・使いやすさ		3.3	0.40		-	
1 広さ・収納性		3.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応	コンセント容量40VA/m ² 、複数通信事業者あり	4.0	0.33	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	0.33		-	
1.2 心理性・快適性		4.3	0.30		-	
1 広さ感・景観	1階執務室CH=3.0m、2階執務室CH=2.8m	4.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース	食堂に自動販売機を設置	5.0	0.33		-	
3 内装計画	コンセプトの明確化と反映、照明計画との一体化	4.0	0.33		-	
1.3 維持管理		4.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計	清掃、メンテナンスが簡単な材料の採用、防錆対策、段差の無い設計	4.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保	フロア毎に掃除流しを設置	4.0	0.50		-	
3 衛生管理業務			-		-	
2 耐用性・信頼性		3.4	0.30		-	3.4
2.1 耐震・免震		3.8	0.50		-	
1 耐震性	25%増の耐震性を有する	4.0	0.80		-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20		-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.3	0.30		-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20		-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	床:タイルカーペット20年、内壁:ビニルクロス20年、天井:ホード類30年	4.0	0.10		-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:SUS管(C)、排水:VP管(B)、消火:SGP-白(C)	4.0	0.20		-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-	

2.4 信頼性			3.0	0.20	-	-	-
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	-
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	-
3	電気設備		3.0	0.20	-	-	-
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	-
5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	-
3 対応性・更新性			3.3	0.30	-	-	3.3
3.1 空間のゆとり			4.2	0.30	-	-	-
1	階高のゆとり	階高4.2m	5.0	0.60	3.0	-	-
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	-	-
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-	-
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	-
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	-
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	-
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	-
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	-
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	-
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	-
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	2.8
1	生物環境の保全と創出		2.0	0.30	-	-	2.0
2	まちなみ・景観への配慮	外観・植栽	4.0	0.40	-	-	4.0
3	地域性・アメニティへの配慮		2.0	0.30	-	-	2.0
3.1	地域性への配慮・快適性の向上		2.0	0.50	-	-	-
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.4
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI _m =0.79	4.0	0.20	-	-	4.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	非住宅 0.73 住宅(専有部) 0.83	4.0	0.50	-	-	4.0
	集合住宅以外の評価(3a.3b)	BEI _m =0.73	4.0	1.00	-	-	-
	集合住宅の評価(3c)		-	-	-	-	-
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	-
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	-
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	-
	集合住宅の評価		-	-	-	-	-
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	-
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.2
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	節水コマ、凝音、節水型便器の採用	4.0	0.40	-	-	-
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	-
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	-
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.90	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減			3.1	0.60	-	-	3.1
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	-
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	-
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	-
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	内装工事用床材・フロアタイル、外装外構工事用外構資材・エコウッドデッキ	4.0	0.20	-	-	-
2.5	持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.10	-	-	-
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.20	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20	-	-	3.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用	接着剤、シーリング材、防水工事材料、塗料、塗料床	5.0	0.30	-	-	-
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	-
1	消火剤		-	-	-	-	-
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	-
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2
1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率79%	3.8	0.33	-	-	3.8
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	-
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	-
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	-
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-
3	交通負荷抑制	適切な量の駐車場、駐輪場を設置	4.0	0.25	-	-	-
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25	-	-	-
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	-
1	騒音		3.0	0.33	-	-	-
2	振動		3.0	0.33	-	-	-
3	悪臭		3.0	0.33	-	-	-
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	-
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	-
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	-
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	-
3.3	光害の抑制		3.0	0.20	-	-	-
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	-
2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	-